



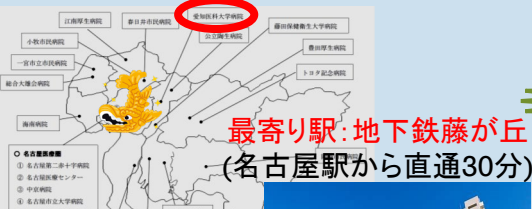
# 愛知医科大学医学部救急集中治療医学講座

## 愛知医科大学病院救命救急科・高度救命救急センター



### 愛知医大はどこにあるの？

愛知県長久手市(名古屋のすぐ東隣り)



最寄り駅: 地下鉄藤が丘  
(名古屋駅から直通30分)

ほぼ名古屋

2021年住みよい街ランキング全国1位!  
2022年11月すぐそばにジブリパーク開園!



### 愛知県ドクターヘリ基地病院

2002年全国で4番目に導入  
愛知県全域の重症症例に対応し、現場からの積極的な治療介入を行っています。  
・出動件数: 年間約400件



・入局1年後からヘリ同乗訓練が可能です!  
・フライトドクターとしての独り立ちは救急科専門医取得後になります。

愛知県重症外傷センター

集中治療

循環器救急  
脳神経救急  
重症熱傷

ドクターヘリ

災害医療

ハイブリッドER

-やりたいこと、何でも出来ます-

研究・学位

日本救急医学会・救急科専門医指定施設

日本外傷学会・外傷専門医認定研修施設

日本集中治療医学会・集中治療専門医研修施設

日本熱傷学会・熱傷専門医認定研修施設

愛知医大救命には様々なサブスペシャリティを持った医師が所属しており、やりたいことが何でも出来、学べる環境です。各自の興味やライフプランに合わせた働き方が可能です。共に働く仲間を常時募集しており、初期・後期研修医からすでに専門医になられている方までどなたでも歓迎です。是非一度見学にいらしてください!

### 愛知県初の高度救命救急センター

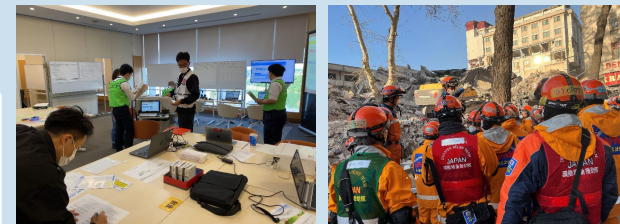
外来: 初療室4床、ハイブリッドER 1床、陰圧室1床  
病棟: EICU 12床、HCU 20床

- ・"Academic Critical Care"をモットーに、クローズ型ICUとして当科専従医が全身管理を担当し、全ての指示出しを行います。毎朝のICUカンファレンスで主科と治療方針を確認しています。
- ・担当疾患は重症循環不全・呼吸不全、多臓器不全、多発外傷、全身熱傷、急性中毒、心肺停止蘇生後症候群と多岐にわたります。特に重症外傷に対しては当科の外傷外科医および集中治療医、各科専門医の連携により迅速かつシームレスな対応が可能な体制をとっています。
- ・2023年11月にはハイブリッドERの運用も開始され、外傷やECPR等への活用が期待されています。
- ・経験出来る治療としては人工呼吸器管理、体外循環(ECMOなど)、急性血液浄化法、臓器移植、栄養代謝管理+各疾患ごとの特殊治療があります。
- ・心筋梗塞や脳卒中、肺炎、小児・産婦人科疾患といったコモンディーズも多く経験出来ます。



### 愛知県基幹災害拠点病院

大学災害医療研究センターと協働し、国内外の災害医療に積極的に参画しています。



DMAT政府訓練活動拠点本部 JICIA国際緊急援助隊トルコ地震派遣

また、愛知県警との協定により人質立てこもり事件現場への医療チーム派遣(A-IMAT)にも対応しています。

### 研究活動

- ・当講座では侵襲に対する生体反応を分子レベルから解明することを基本方針として、Precision Medicineの概念を背景としたBench to Bedsideの研究を行っています。
- ・科学研究助成金も多数獲得しており、侵襲・免疫・中毒・代謝栄養等に関する基礎、臨床研究を行っています。
- ・研究成果は積極的に学会、論文発表につなげています。



詳しくは是非当科ホームページをご覧ください!!

問い合わせ先:  
医局長 苛原隆之(いらはらたかゆき)  
t-irahara@aichi-med-u.ac.jp  
★当科ホームページ: <https://aichi-med-u.com/>



特殊な環境の中でも、最高の医療を尽くす